

発信種別・番号		発 信 日		備 考
企画・渉外室発	第2010-005号	2012年 8月1日		要請書
発信文書作成		問い合わせ先		
企画・渉外室		五味・林	TEL 03-3451-2158	

各 単 組 書 記 長 殿
 教宣・広報担当者 殿

J A M
 書 記 長 宮 本 礼 一
 企画・渉外室長 早 川 行 雄

JAM第13回 広報セミナーの募集案内

日頃のご活動に敬意を表します。また、広報活動に対しますご協力に感謝申し上げます。

標記の件、第8回中央執行委員会の確認に基づき、JAM第13回広報セミナーを開催いたします。

「新しいJAM」の方針では、地方JAMでの機関紙の発行と広報セミナーの地方開催を求め、今後、中央での広報セミナーの目的を「広報活動の推進役として教育や指導ができる人材の養成」に設定し、対象を「地方の広報担当者と単組の広報責任者」としています。一方、単組の広報担当者のスキルアップについては、地方JAMでのセミナー開催を求めています。

この目標達成へ向けて、単組の広報担当者を対象に文章や機関紙作成技術・写真撮影技法の向上を目指します。

単組広報担当者の技術・技能の向上・ノウハウ取得などのため担当者のご派遣をお願いいたくご案内申し上げます。

記

1. 開催日時 10月25日(木) 13時開会 ～ 27日(土) 12時まで
2. 開催場所 ホテルコスモスクエア国際交流センター (大阪市住之江区南港北1-7-50)
TEL06-6614-8700 (ホームページ <http://www.kensyu-center.jp/>)

3. 研修の概略と講師

- ①基礎講座：機関紙と文章・写真の受講(全員)
- ②実習：文章実習・見出し実習(全員)
- ③専門コース：下記三つの専門コースに分かれて受講と実習を実施します。
 - 1) 機関紙(縦書き)の作り方 講師：亀山 浩和 氏 (毎日新聞・東京)
 - 2) 文章の書き方 講師：高木 和男 氏 (朝日新聞・東京)
 - ” 講師：古森 勲 氏 (朝日新聞元記者)
 - ” 講師：小滝 ちひろ 氏 (朝日新聞記者)
 - 3) 写真の撮り方 講師：田沼 洋一 氏 (写真家)

(2) 時間割概略

25日 13:00～18:00

- ① 基礎講座（全員）
 - 1) 機関紙の作り方の基礎
 - 2) 文章の書き方
 - 3) 写真の撮り方

19:00～21:00

- ② 地方 J AM 広報担当者会議

26日 午前中 ③ 文章実習と見出し実習（全員）

13:00～21:00（夕食含む）

- ④ 選択コース別研修
 - 1) 縦書き新聞レイアウト
 - 2) 文章
 - 3) 写真

27日 9:00～12:00

講師による講評（全員）

(3) 参加に際して必要なもの

- ① 写真の撮り方コースに参加する場合は、デジカメ（できれば一眼レフカメラ）を持参して下さい。
 - 注1）カメラのマニュアルを必ず持参して下さい。
 - 注2）デジカメの電源アダプタとパソコンに接続するアダプタ、接続ソフトの入ったCDなど一式を持参して下さい。
 - 注3）デジカメに保存されている画像は全部 削除・消去して、ご参加下さい。
 - 注4）カメラやメモリには名前の記入など所持者を識別できるようにして下さい。
- ② 全参加者は筆記用具、辞書を持参して下さい。
- ③ この他、提出・持参品が追加される場合があります。

- 4. 募集人員 1 専門コースあたり 8 人。合計 24 人【先着順】
- 5. 募集対象 単組の広報担当者。
- 6. 申し込み 所定の申込用紙に必要事項を記入し、地方 J AM 経由で 9 月 27 日（木）までに企画・渉外室へ E メールか FAX で送って下さい。
(先着順です。受付の可否については地方 J AM の担当者宛にご連絡いたします)
申し込み用紙の宛先（企画・渉外室）**FAX : 03-3453-7868**
Eメール : jam_kikanshi@jam-union.jp
- 7. 参加費 1人 30,000円（2泊5食。資料代）
※参加費は申し込み受付確認後、下記口座までお振り込み下さい。
口座番号 中央労働金庫田町支店 普通 6153556
口座名称 J AM参加費口

以上

JAM第13回広報セミナー 時間割と研修内容

【第1日目】 10月25日(木)

時刻	所要時間	【研修内容】	【概要】
13:00	20	開会	【概要】 全体集会【基礎講義】
13:20	70	機関紙について レイアウトの仕方見出しの付け方	
14:30	90	文章の書き方 高木講師	
16:10	90	写真の撮り方 田沼講師	
16:20	10	【移動】	
18:00	60	夕食	
19:00	2時間	地方JAM広報担当 単組参加者 文章実習(亀山教室) 文章実習(高木教室) 文章実習(古森教室) 文章実習(小滝教室)	文章教室・実習
21:00			

【第2日目】 10月26日(金)

7:00		朝食	
8:00	50	実文章 実文章 実文章 実文章	
9:50	10	休憩	
10:00	50	見出し実習 見出し実習 見出し実習 見出し実習	見出し練習
10:50	10	休憩	
11:00	50		
11:50	10	休憩	
12:00		昼食	会場

時刻	所要時間	【研修内容】	【概要】
13:00	4時間30分	縦書き機関紙レイアウト実習(亀山講師) 文章実習(高木講師) 文章実習(古森講師) 文章実習(小滝講師) 写真教室(田沼講師)	【概要】 専門コース研修
17:50	10	【移動】	
18:00	60	夕食	
19:00	2時間	レイアウト実習 文章実習 文章実習 文章実習 写実実習	講評 コース内
21:00			

【第3日目】 10月27日(土)

8:00		朝食	
9:00	45	文章	全体集会・講評
9:45	45	レイアウト(縦書き)	
10:15	45	写真教室	
11:00	30	全体講評 終了・解散	アンケート 記入
11:30			

11:30の解散予定ですが、12時までずれ込むことがあります。

JAM第13回
広報セミナー申し込み書

締め切り：9月27日（木）・先着順

開催日：10/25（木）～27（土）

性別と喫煙の有無・受講コース等は該当するものに丸印を付けて下さい。

地方JAM名	JAM		
単組名			
役職名			
参加者名	フリガナ	性別	喫煙
		男	喫
		女	非
連絡先			
電話番号	事務所		
	携帯電話		
	E-MAIL		
専門コース	1	縦書き機関紙の作り方	
	2	文章の書き方	
	3	写真の撮り方	
希望の専門コースが満杯の場合 第2希望： 参加中止			
備考			

申し込み用紙の送付先（JAM企画・渉外室・担当：林）

Fax：03-3453-7868 tel:03-3451-2158

JAM第13回広報セミナー交通アクセス

ホテルコスモスクエア国際交流センター

新大阪→地下鉄御堂筋線→本町駅で地下鉄中央線乗り換え→コスモスクエア駅下車

所要時間：新大阪駅から約30分。

サークルバス：コスモスクエア駅(3番出口)発→国際交流センター前下車。

所要時間：3分、運賃：100円（徒歩10～15分）。



〒559-0034

大阪市住之江区南港北1-7-50

TEL 06-6614-8700 FAX 06-6614-8719

<http://www.kensyu-center.jp/index.html>

コスモスクエア駅発



ホテルコスモスクエア方面行き

国際交流センター前下車

サークルバス時刻表

11時台	12時台
08	08
23	23
38	38
53	53

運賃：100円



各主要駅からのアクセス

※所要時間に乗り継ぎ時間は含まれません

計29分	地下鉄御堂筋線	地下鉄中央線	サークルバス							
新大阪	11分	本町	15	3						
計22分	JR環状線	乗り換え	地下鉄中央線	サークルバス						
大阪	8	弁天町	3	弁天町	8	3				
計59分	大阪モノレール	乗り換え	北大阪急行	地下鉄中央線	サークルバス					
大阪空港(伊丹)	12	千里中央	4	千里中央	25	本町	15	3		
計43分	大阪モノレール	阪急宝塚本線急行	乗り換え	地下鉄御堂筋線	地下鉄中央線	サークルバス				
大阪空港(伊丹)	3	蛸池	13	梅田	5	梅田	4	本町	15	3
計51分	南海特急ラピート	JR環状線	地下鉄中央線	サークルバス						
関西空港	34	新今宮	6	弁天町	8	3				
計約50~70分	リムジンバス	徒歩								
関西空港	約45分~65分 (道路状況により異なります)	ハイアット・リージェンシー・オーサカ	5							
計23分	南海バス南港線	徒歩								
堺・堺東	22分 (道路状況により異なります)	インテックス大阪東	1							

ホテルコスモスクエア国際交流センター

